

この地域の歴史・文化・伝統を含め、この地域に感謝し、自分自身の仕事に誇りを持って、愛する家族を大切にすることを心得として、仕事と家庭を両立した「幸せな働き方」を実現する地域に根ざした取り組みを行っています。



長時間労働抑制
年次有給休暇

職員が自分の役割を正確に理解し、達成感や成長の機会を得ることにより、モチベーションの向上に繋がった。

子どもに関わる時間のほか、指導計画書の作成に多くの時間を要していましたので、何のための指導計画なのかという原点に立ち戻り、何がどう大変なのかデータ化をしていきました。どの仕事にどれくらいの時間がかかっているのかを紙に書いてもらい、職務の情報を広く調査・分析し職務分析を行いました。

それにより、どの仕事に多くの時間がかかっているのかが明確になり、改善策を職員全員で考えることで、モチベーションと業務効率の向上を図ることができました。

年次有給休暇については、園児の少ない土曜日に取得しやすいよう声掛けをしています。自分の家族の為に残したいと話す職員もいますが、取得率は90%になっています。

子育て支援

職員も子どもも笑顔になれる、温かい職場環境

園には、職員の子どもたちもたくさん通っています。「子ども一人ひとりの主体性を育み、遊びを通して『生涯にわたる生きる力の基礎』を培う」という目標のもと、誰の子どもであるかに関わらず、みんなと一緒に温かい子育てを行っています。また、職員が安心して働き続けられる環境づくりとして、子育て支援の一環である「社宅制度」に力を入れています。民間住宅を借上げ、既婚・未婚を問わず安価で利用できるようにしており、特にひとり親として子育てに奮闘する職員からは、「心強い」と大変喜ばれています。

★園長 真手めぐみさんのコメント

●当園では、子ども一人ひとりの個性に寄り添う保育を大切にするとともに、職員が安心して長く働ける環境づくりにも力を入れています。

ICTを積極的に導入し、連絡帳や記録などの業務を効率化することで、子どもたちと向き合う時間を大切にしています。

また、休暇が取得しやすく、残業削減にも取り組むなど、ライフワークバランスを重視した働き方を推進しています。

子ども、保護者、職員等、かかわる全ての人が、お互いを思いやり、居心地がいいと感じられる職場づくりを目指しています。